



牛乳で飲むと 効きめが悪くなるお薬があります。



お薬を牛乳で飲んでいらっしゃる方はいませんか？

実は牛乳で飲むと効きめが悪くなってしまうお薬があるのです。

【 なぜ効きめが悪くなってしまうのでしょうか？ 】

牛乳中のカルシウムとお薬が結合して水に溶けなくなり、お薬がからだの中に入らなくなってしまうからです。

【 牛乳で効きめが悪くなる薬にはどのようなものがありますか？ 】

細菌を殺す薬

- ・ミノマイシン(ミノサイクリン)
- ・ピブラマイシン(ドキシサイクリン)
- ・バクシダール(ノルフロキサシン)
- ・シプロキサ(シプロフロキサシン)

骨粗鬆症

- ・ダイドロネル(エチドロロン酸二ナトリウム)
など

原則として、お薬は水または白湯でお飲みください！

お薬を正しく使うのは患者さん自身です。
お薬についてご質問のある方は、お気軽にお尋ねください。

